

## 企画シンポジウム

10月24日(月)18:30~20:30

SP01 「教育DX 政策実現に向けて」(研究・イノベーション学会 イノベーションフロンティア分科会・プロデュース研究分科会合同開催)

10月25日(火)18:30~20:30

SP02 「アイデアファクトリー『日本の科学を、もっと元気に。』」(NPO日本学術振興協会と研究・イノベーション学会の連携企画)

10月26日(水)18:30~20:00

SP03 「研究設備・機器からの大量データに対する利用側ニーズを探る」(主催:研究・イノベーション学会 研究基盤イノベーション分科会)

10月27日(木)18:30~20:00

SP04 「実務と研究を架橋する『研究インテグリティ』学際研究を目指して」(主催:研究・イノベーション学会 大学経営研究懇談会)

一般講演

10月29日(土)9:00~10:00

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	<p>一般講演 〈ホット 이슈〉 地域創生に資する人材の育成①</p> <p>座長 桑島 修一郎</p>	<p>一般講演 知的財産①</p> <p>座長 金間 大介</p>	<p>一般講演 〈ホット 이슈〉 エビデンスに基づく科学技術政策の展開①</p> <p>座長 林 隆之</p>	<p>一般講演 研究・イノベーション政策①</p> <p>座長 赤池 伸一</p>	<p>一般講演 〈ホット 이슈〉 不確実な環境における新たなイノベーションマネジメント①</p> <p>座長 鳥谷 真佐子</p>	<p>一般講演 技術経営(事例・ビジネスモデル・事業化)①</p> <p>座長 清家 彰敏</p>	<p>一般講演 〈ホット 이슈〉 大学等における知の基盤の未来①</p> <p>座長 江端 新吾</p>	
9:00	<p>1A01 地域創生に資する人材の育成 ○西原一嘉(元大阪電通大), 三木基実(神戸大), 大槻眞一(阪南大)</p>	<p>1B01 日本版バイ・ドール制度を適用した特許出願: 国の委託研究開発の成果の把握に向けて ○細野光章(NISTEP/東海国立大学機構), 中山保夫, 富澤宏之(NISTEP)</p>	<p>1C01 科学—政策インターフェースの観点からみたEBPMの考察 ○佐藤 靖(新潟大), 松尾敬子, 菊地乃依瑠(JST)</p>	<p>1D01 ファンディングから技術創出までのタイムラグに関する分析 ○田中祐太朗(コロンビア大/政研大), 隅蔵康一, 渡邊万記子(政研大)</p>	<p>1E01 戦略策定においてバックキャスト志向が主流となる経過と要因〜その2〜 ○奥和田久美(日本学術会議事務局)</p>	<p>1F01 半導体製造装置ビジネスにおける価値形成過程 ○菊池 勉(東京理科大/芝浦メカトロニクス), 若林秀樹(東京理科大)</p>	<p>1G01 大学等における知の基盤を支える支援と研究活動の境界にある諸活動の課題 ○小野田敬(東工大), 伊藤美帆(理研), 伊藤泰信(北陸先端大)</p>	9:00
9:20	<p>1A02 工学部の学生に社会システムを理解させる—大学での授業を通じて ○斉藤了文(関西大)</p>	<p>1B02 発明の同期分析手法の検証 ○佐々木涼, 田中秀穂(芝浦工大)</p>	<p>1C02 日米欧の博士人材追跡調査に関する比較的考察 ○川村真理(NISTEP)</p>	<p>1D02 フィランソロピーによる科学助成の新潮流 ○丸山隆一(JST)</p>	<p>1E02 両利きの経営におけるリソース配分メカニズム—組織アプローチの企業パフォーマンスへの影響— ○北口貴史(リコー/北陸先端大), 内平直志(北陸先端大)</p>	<p>1F02 半導体材料メーカーが牽引するプラットフォームを活用したR&amp;Dエコシステムを社会実装する条件の考察 ○満倉一行(東京理科大/昭和電工マテリアルズ), 若林秀樹(東京理科大)</p>	<p>1G02 大学の技術価値を最大化する新たな人材育成モデルの提案 ○佐々木隆太, 中村晃輔, 武井将志, 網塚 浩(北大)</p>	9:20
9:40	<p>1A03 正課外学習を組み合わせた地域協働型教育研究 ○神谷達夫(福知山公立大)</p>	<p>1B03 ビジネスエコシステムの拡大に向けた特許活用戦略〜Azure IP Advantageの事例研究〜 ○大谷 純, 内平直志(北陸先端大)</p>	<p>1C03 研究生産性の把握〜研究者属性と生産性の対比 ○寺田好秀, 藤田裕二(政研大), 七丈直弘(政研大/一橋大)</p>	<p>1D03 STI for SDGsの推進に向けてどう研究開発ファンディングを設計するか〜海外事例の分析から ○藤川真央(三菱総研), 林部 尚, 佐藤むつみ(JST)</p>	<p>1E03 技術系大企業における新規事業の事例分析 ○宮下 航, 飯田裕実(パナソニックオペレーショナルエクセレンス), 高田和豊(パナソニックホールディングス), 澤谷由里子(名古屋商科大)</p>	<p>1F03 ファーウェイにあって日本企業に欠けているものはなにか ○三浦庸平, 若林秀樹(東京理科大)</p>	<p>1G03 データ駆動型サイエンス創造センターの創設による教育研究改革の検証と今後の展望 ○野島秀雄, 船津公人, 中村 哲(奈良先端大)</p>	9:40

10:00

10:00



	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 〈ホット 이슈〉 地域創生に資する人材 の育成②  座長 大槻 眞一	一般講演 イノベーション・起業①  座長 谷 治 和 文	一般講演 〈ホット 이슈〉 エビデンスに基づく科学 技術政策の展開②  座長 七 丈 直 弘	一般講演 研究・イノベーション政策 ②  座長 佐 藤 靖	一般講演 〈ホット 이슈〉 不確実な環境における新 たなイノベーションマネジ メント②  座長 奥和田 久 美	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマ ネジメント)①  座長 北 口 貴 史	一般講演 〈ホット 이슈〉 大学等における知の基 盤の未来②  座長 細 野 光 章	
10:50	1A06 我が社の人財育成 ○原田六次郎(山陽製 紙)	1B06 事例分析・企業からのス ピンオフ起業におけるイノ ベーションの成功と課題 ○廣末雅之, 林田英樹 (東京農工大)	1C06 統計的因果探索アルゴリ ズム“LiNGAM”を活用し た専攻分野別の博士課 程進学に関する研究 ○高山正行(NISTEP/ MEXT), 小柴 等 (NISTEP), 前田高志ニ コラス(NISTEP/東京電 機大), 三内顕義 (NISTEP/理研/JSTさ きがけ), 清水昌平 (NISTEP/滋賀大/理 研), 星野利彦(NISTEP /QST)	1D06 教育DX 理念から政策 実践へ ○小粥幹夫(ひとつなぎ の会)	1E06 開発方法の網羅性を考 慮した研究力分析～新型 コロナワクチン開発を例 に～ ○鳥谷真佐子(慶大), 調麻佐志(東工大), 小 泉 周(自然科学研究機 構)	1F06 最大のシナジー効果を発 揮するための横串組織の 在り方 ○岸本 崇, 若林 秀樹 (東京理科大)	1G06 研究基盤を活かす研究 支援人材とは一技術専門 職の新たな可能性と人財 育成一 ○江端新吾(東工大/内 閣府)	10:50
11:10	1A07 地方創生に資する人材 育成に係る一考察～都 市計画コンサルタントの 経験を踏まえて～ ○杉原五郎(地域計画建 築研究所)	1B07 地域中小企業の創発的 取組みを支援するテクノ ロジー・ゲートキーパー ○板谷和彦(香川大)	1C07 ベイジアンネットワークに よる博士課程進学要因の 試行的分析:「修士課程 (6年制学科を含む)在籍 者を起点とした追跡調 査」を用いた分析の試行 ○高山正行(NISTEP/ MEXT), 小柴 等 (NISTEP), 川村真理 (NISTEP/東大)	1D07 初等中等教育における教 育DXの本質的意義 ○石橋 哲(東京理科 大)	1E07 オンライン化の普及に伴 う対面コミュニケーション の変質に関する考察 ○嘉澤 剛, 桑島修一郎 (京大)	1F07 企業によるオープンソー スソフトウェアへの特注～ 見過ごされてきた課題の 抽出～ ○島田義秀(デジタルガ ラージ)	1G07 大学の研究機器の財源 マネジメント ○植草茂樹(公認会計士 /東工大), 江端新吾 (東工大)	11:10

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
11:30	<b>1A08</b> 大学・高校との連携を地域づくりへと発展させて ○小原 亮(大阪府中小企業家同友会)	<b>1B08</b> 地方のスタートアップが市場展開する際の壁となる事項の研究 ○藤本健太(東京理科大)	<b>1C08</b> 科学技術イノベーション政策における政策形成と政策研究の共進化促進方策:ARIの実践に焦点を置いて ○吉澤 剛(EY新日本有限責任監査法人), 安藤二香(政研大), 田原敬一郎(未来工研), 森川岳大(EY新日本有限責任監査法人), 下田隆二, 飯塚倫子, 隅藏康一, 林 隆之(政研大)	<b>1D08</b> ノーベル賞受賞者のキャリア分析 松浦 幹(NISTEP/東大), 原 靖史(NISTEP/神戸大), ○赤池伸一(NISTEP)	<b>1E08</b> 日本企業の外国人高度人材の活用に関する課題(民間航空機開発の事例研究から) ○八島伸介(オートデスク)	<b>1F08</b> 意味のイノベーションにおける批判精神のルーツに関する一考察 ○仙波真二(近畿大), 小関珠音(大阪市立大)	<b>1G08</b> 共用機器を活用する学外依頼分析の重要性~地方・地域創生の視点から~ ○田部井由香里, 酒井雅子, 平渡みゆき, 林 史夫(群馬大)	11:30
11:50	<b>1A09</b> 金属加工技術の共同研究, 地域経済牽引と人材育成の推進 ○横尾臣則(松徳工業所)	<b>1B09</b> 全国の地域スタートアップ・エコシステムにおけるインキュベーション拠点の役割 ○金間大介(金沢大)	<b>1C09</b> 引用構造のフラクタル次元として定義されるスケール不変な派生h-index ○藤田裕二(政研大), 宇佐美徳隆(名古屋大)	<b>1D09</b> キャリア初期において優れた研究成果を挙げた研究者の分析 ○隅藏康一(政研大), 林 元輝, 佐々木凌太郎(政研大/早大), 牧 兼充(早大)	<b>1E09</b> 討論	<b>1F09</b> 世界市場におけるオープンイノベーション技術経営の変化への試論 ○清家彰敏(富山大/ハリウッド大学院大), 清家大嗣	<b>1G09</b> 対象は学部学生, 指導者は技術職員, 共用機器を活用した早期分析技術者育成~群馬大学マイスター育成プログラム~ ○林 史夫, 田部井由香里(群馬大)	11:50
12:10	<b>1A10</b> 討論	<b>1B10</b> 学内開発装置による新しい検出技術の市場創出に向けた普及戦略の検討 ○入谷 京(東京農工大), 市川 類, 江藤 学(一橋大)	<b>1C10</b> e-CSTIにおける研究データ連結の確からしさ ○藤田裕二(政研大), 宇佐美徳隆, 藤井俊彰(名古屋大), 永井博昭(内閣府)	<b>1D10</b> 科学者・教育者と国会議員が共同する教育・人材政策提言、及び社会実装取り組み ○若月 聡(東京理科大/東邦大/日大/日本工業大/日本保健医療大等), 若月温美(玉川大)		<b>1F10</b> 中小製造業における「事業承継と外部連携(オープンイノベーション)から得られる副次的効果」の効果的な運用メカニズムに関する報告 ○小柏真樹(東京理科大)	<b>1G10</b> 討論	12:10
12:30		<b>1B11</b> イノベーションを誘発する組織のナレッジマネジメントに関する研究 ○河邊邦彦(東京理科大)	<b>1C11</b> 討論	<b>1D11</b> 民間企業での博士人材活用と採用ミスマッチ要因に関する試行的分析 ○北島謙生, 富澤宏之(NISTEP)		<b>1F11</b> B2B向けデジタルプラットフォームの進化 ○高橋 浩(B-frontier研究所)		12:30

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場
	一般講演 イノベーション・起業②  座長 野呂高樹	一般講演 人材①  座長 小粥幹夫	一般講演 〈ホット 이슈〉 エビデンスに基づく科学 技術政策の展開③  座長 安藤二香	一般講演 研究・イノベーション政策 ③  座長 岡村麻子	一般講演 技術経営(事例・ビジネス モデル・事業化)②  座長 板谷和彦	一般講演 〈ホット 이슈〉 「総合知」によるイノベ ション創出①  座長 林和弘	
13:30	<b>1A15</b> 大学発ベンチャーのポ ートフォリオ価値に影 響を与える要因の分 析 ○村川智哉(ポモナ大), 渡邊万記子, 隅藏康一 (政研大)	<b>1B15</b> 中国の研究人材発掘・育 成戦略～基礎研究への 重視を兼ねて～ ○松田侑奈(JST)	<b>1C15</b> EBPMの現状と課題: 政 策と研究の新たな関係性 ○赤池伸一(NISTEP)	<b>1D15</b> ISDA及びMarkit社事 件が有するDX型金融商 品取引への示唆につ いて ○諏訪園貞明(東京理 科大)	<b>1E15</b> 欧米核融合ベンチャー の資金調達バリエーシ ョンの妥当性 ○服部健一(元INCJ)	<b>1F15</b> 「学際研究」認識調 査の検証と総合知につ いての考察 ○桑島修一郎, 宮野公 樹(京大)	13:30
13:50	<b>1A16</b> プログラム医療機器の イノベーション・プロ セスと産業構造 ○兪佳侃, 仙石慎太郎 (東工大)	<b>1B16</b> フェローシップ制度は どう若手研究者養成に 貢献するか? マイクロ データに基づく実証分 析 ○長根裕美(千葉大)	<b>1C16</b> 人材育成に係る産業 界ニーズの可視化 ○岩崎琢哉(政研大), 篠原徹(千葉大), 七 丈直弘(政研大)	<b>1D16</b> STI for SDGs のフレ ームワークを利用した 国家戦略推進 ○佐藤むつみ, 林部 尚(JST), 山野宏太 郎, 荒木杏奈(三菱 総研)	<b>1E16</b> 中小企業と継続的に イノベーションを創出 している堀切川モデル ○林聖子(亜細亜大)	<b>1F16</b> Kawaii感受性と脳の 健康に関わる心理指 標との関係性分析 ○梅沢侑実, 吉田杏 奈, 小笹悠歩(PwC コンサルティング), 小巻亜矢, 牧里友 哉, 志賀優子(サン リオエンターテイメ ント), 高木健一, 山川義徳, 三治信 一朗(PwCコンサル ティング)	13:50
14:10	<b>1A17</b> 脱日本の起業・イノ ベーション(試論) ○近藤正幸(開志専門 職大)	<b>1B17</b> 工学・理学分野にお ける女性の能力・教 育・社会での活躍につ いて ○田中紀子(三菱UFJ 銀行)	<b>1C17</b> 研究開発プログラム がもたらす研究活動 への効果把握: ナノ・ 材料分野における事 例分析 ○林隆之(政研大), 川島浩誉(一), 沼尻 保奈美(政研大), 七丈直弘(一橋大)	<b>1D17</b> 国を超えた国際的な 枠組みによるSTI for SDGsへの取組～Su M4Allの事例 ○鈴木忍, 松浦利恵 子(三菱総研), 佐藤 むつみ, 林部尚(JST)	<b>1E17</b> Authenticityに注目 した事業機会の形成 から顧客価値の創出 に至る過程の探求: 国 産紅茶を事例として ○高野里紗, 金間大 介(金沢大)	<b>1F17</b> 人文学・社会科学系 研究者と自然科学系 研究者の学際連携の 現状—九州大学と東 京大学の研究者実 態調査より ○小林俊哉(九大), 加藤裕理(文科省), 城山英明, 木見田康 治(東大)	14:10



	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 <b>産官学連携・地域①</b>  座長 樋原伸彦	一般講演 <b>〈ホット 이슈〉            大学等における知の基盤の未来③</b>  座長 高谷 徹	一般講演 <b>分析と評価①</b>  座長 長根裕美	一般講演 <b>研究・イノベーション政策④</b>  座長 村上由紀子	一般講演 <b>技術経営(事例・ビジネスモデル・事業化)③</b>  座長 林 聖子	一般講演 <b>〈ホット 이슈〉            「総合知」によるイノベーション創出②</b>  座長 小林俊哉		
15:20	<b>1A20</b> 共同研究講座・協働研究所による人材育成(I)ー工学研究科における展開ー ○田中敏嗣, 荒平智子(阪大)	<b>1B20</b> 大学の商標活用に関する法制度の変遷 ○梶 隼斗, 長谷川光一(大阪工大)	<b>1C20</b> 科学技術イノベーション政策における事業形成・評価過程へのロジックモデルの活用 ○安藤二香(政研大), 田原敬一郎(未来工研), 林 隆之(政研大)	<b>1D20</b> 科学技術白書に記載された事業に関する基本計画や予算からの試行的分析 ○岸本晃彦, 富澤宏之(NISTEP)	<b>1E20</b> 脱日本型サプライヤー企業の顧客志向イノベーションマネジメントの変化 ○清家彰敏(富山大/ハリウッド大学院大), 清家由加里(日本文化経済リサーチセンター)	<b>1F20</b> アートを活用したアントレプレナーシップ醸成方法の研究 ○金間大介(金沢大)		15:20
15:40	<b>1A21</b> 共同研究講座・協働研究所による人材育成(II)ー大阪大学・島津分析イノベーション協働研究所のREACHラボプロジェクトの事例紹介ー ○秦 茂則, 田中敏嗣(阪大), 飯田順子(島津製作所/阪大)	<b>1B21</b> 大学の商標出願分析 ○梶 隼斗, 長谷川光一(大阪工大)	<b>1C21</b> オープンな引用データ(COCI)を用いたサイエンスマップ ○渡邊勝太郎(JST)	<b>1D21</b> 欧米との比較に見る日本の宇宙イノベーション政策動向 ○佐藤啓明(京大)	<b>1E21</b> 既存事業のスペシャリスト人材を多く擁するニッチメーカー企業の新規事業開発プロセス ○佐藤良介(東京理科大学/能美防災), 中山裕香子(東京理科大)	<b>1F21</b> 学際的な共同研究を促進する研究支援の可能性:北海道大学「全学的な技術支援」における研究の可視化の事例から ○片岡良美(北大)		15:40
16:00	<b>1A22</b> 共同研究講座・協働研究所による人材育成(III)ー高速道路プロフェッショナルエンジニアの育成に向けてー ○中村和博, 小濱健吾(阪大NEXCO西日本高速道路学共同研究講座), 田山 聡(西日本高速道路), 鎌田敏郎(阪大)	<b>1B22</b> 大学における産学連携とURA ○古澤陽子(東大), 枝村一磨(神奈川大), 吉岡(小林)徹(一橋大), 高橋真木子(金沢工大), 渡邊万記子, 隅藏康一(政研大)	<b>1C22</b> 高次元スパースデータ・クラスタリングの初等的手法とその応用 ○藤田裕二(政研大), 白井俊行(内閣府), 宮本岩男(経産省), 山本真司(河合塾)永松礼夫(神奈川大)	<b>1D22</b> 慢性疼痛対策として科学的な政策を行うための研究動向調査 ○江藤亜紀子(国立保健医療科学院)	<b>1E22</b> FAトータルコンサルタントと顧客の価値共創によるエコシステムの実現～東日本地区の顧客とのPoCでの検証に基づく提案～ ○谷口伸義(CKD), 日戸浩之(東京理科大)	<b>1F22</b> 自然科学と社会科学のデータ連携に向けたオープンデータ政策の課題分析 ○佐野仁美(政研大), 和泉 潔(東大), 林 隆之(政研大)		16:00



	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 産官学連携・地域②  座長 中村 修		一般講演 科学と社会①  座長 山下 泰弘	一般講演 研究・イノベーション政策 ⑤  座長 小山田 和仁	一般講演 技術経営(教育・育成)①  座長 藤 祐 司	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマ ネジメント)②  座長 濱 岡 豊	一般講演 〈ホット 이슈〉 大学等における知の基 盤の未来④  座長 徳 山 由 佳	
9:00	<b>2A01</b> 経営関与型産官学連携 の一考察～2022年売上 高上位200社のデータか ら～ ○南 了太(京都精華 大)		<b>2C01</b> 科学技術に関する国民 意識調査—SDGsについ て— ○細坪護挙(NISTEP), 加納 圭(滋賀大), 須藤 憲司(NISTEP)	<b>2D01</b> 欧州イノベーション会議 (EIC)の概要と新興領域 の設定方法について ○山村将博(JST)	<b>2E01</b> ④MOT教育組織の在り 方～5W1Hによる教育重 心距離 ○若林秀樹(東京理科 大)	<b>2F01</b> 気候変動リスクに関する 上場企業開示情報の分 析 ○加藤 晃(東京理科 大) 松山将之(日本政策 投資銀行), 豊田雄彦 (大妻女子大)	<b>2G01</b> 研究支援ビジネスへの期 待と懸念 ○原田 隆(東工大)	9:00
9:20	<b>2A02</b> 地域イノベーション研究 における3重・4重らせん モデル分析の展開 ○要田徳子(経産省), 桑嶋健一(東大)		<b>2C02</b> SDGsに貢献する科学技 術群の整理・可視化に関 する試み ○大竹裕之(未来工 研), 林部 尚, 佐藤むつ み(JST), 田原敬一郎, 野呂高樹(未来工研)	<b>2D02</b> 米国における研究基盤強 化に向けた公的支援の 施策と我が国への示唆 ○遠藤 悟(日本学術振 興会)	<b>2E02</b> データと経営をつなぐ人 材の活用に関する研究 ○田口須美子, 中山裕香 子(東京理科大)	<b>2F02</b> DXに関する企業の情報 開示 ○加藤 晃(東京理科 大)	<b>2G02</b> 論文と特許の3次元可視 化による戦略的産学連携 の試み ○開本 亮(大阪工大), 難波英嗣(中央大)	9:20
9:40	<b>2A03</b> 脱炭素研究プロジェクト の企画について～オー プンイノベーション機構の 整備事業の成果の一環と して～ ○酒井武信, 成田尚宣, 山澤 靖(名古屋大)		<b>2C03</b> 自然科学・工学系研究者 の科学コミュニケーション に対する受容性—九州 大学の質問票調査より ○小林俊哉(九大), 小 林良彦(大分大)	<b>2D03</b> インドネシア科学技術イ ノベーション政策運営体制 の抜本改革/最前線～ 新発足したBRINの実態と 課題～ ○松浦利恵子(三菱総 研), 斉藤麻侑子(ヌサン タラ総研), 佐藤むつみ, 林部 尚(JST)	<b>2E03</b> 事業部開発組織における ワークモチベーションの 維持向上 ○南 久貴, 青木英彦 (東京理科大)	<b>2F03</b> 業務ITシステムの受託開 発における事後不満解消 のメカニズム ○山口啓介(スーパーエ ンジニア)	<b>2G03</b> パンデミックと地域性が産 学連携に及ぼす影響 ○河野宏紀(千葉大), 森川 想(東大), 菊地乃 依瑠(JST), 渡邊万記子 (政研大)	9:40



	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	<p>一般講演 〈ホット 이슈〉 地域創生に資する人材の育成③ 座長 三木基実</p>	<p>一般講演 〈ホット 이슈〉 Web3時代におけるビジネスおよび研究のDX 座長 加藤 晃</p>	<p>一般講演 〈ホット 이슈〉 脱炭素に向けた日本のイノベーション 座長 中村吉明</p>	<p>一般講演 研究・イノベーション政策⑥ 座長 遠藤 悟</p>	<p>一般講演 技術経営(事例・ビジネスモデル・事業化)④ 座長 大竹裕之</p>	<p>一般講演 技術経営(戦略・R&amp;Dマネジメント)③ 座長 開本 亮</p>	<p>一般講演 〈ホット 이슈〉 大学等における知の基盤の未来⑤ 座長 原田 隆</p>	
10:50	<p>2A06 地域創生を促進する次世代・次々世代の育成～PBLを活用した高校生へのSDGs教育 ○谷口邦彦(関西産業活性化協議会)</p>	<p>2B06 Web3におけるハイブとイノベーションの社会メカニズム ○市川 類(一橋大)</p>	<p>2C06 脱炭素に向けた日本型イノベーションの刷新—脱炭素イニシアティブリーダーに学ぶビジネス思考の覚醒 ○藤 祐司, 渡辺千仞(東工大)</p>	<p>2D06 我が国におけるミッション志向型科学技術イノベーション政策の推進に向けた提案 ○小山田和仁, 岩瀬公一(JST), 有本建男(JST/政研大), 奈良坂智, 村松哲行(JST)</p>	<p>2E06 映像産業におけるストレージの使われ方に関する研究(現状と課題) ○小林 雄(東京理科大/バイオス), 中山裕香子(東京理科大)</p>	<p>2F06 R&amp;Dの適性水準と成長率, 収益率, 割引率の関係とテック業界中心に実証を試みる ○若林秀樹(東京理科大)</p>	<p>2G06 技術系職員主体の研究基盤共用体制—地方国立大学である佐賀大学の事例— ○徳山由佳, 森加奈恵, 永野幸生(佐賀大)</p>	10:50
11:10	<p>2A07 大学におけるIT人材育成のためのギグワークプラットフォーム—大学授業とギグワークを組み合わせたあたらしい人材育成手法— ○花川大地(関西学院大), 花川典子(阪南大)</p>	<p>2B07 Web3テクノロジーによるサイエンスの再設計の動き—分散型サイエンスの誕生と課題— ○濱田太陽(アラヤ)</p>	<p>2C07 脱炭素に向けた日本型イノベーションの刷新—アマゾン主導の気候誓約に倣う多様な知の結合 ○渡辺千仞, 藤 祐司(東工大)</p>	<p>2D07 機関連携による相補的互恵関係の構築と研究力強化の可能性—大学共同利用機関と地域の私立大学との連携の事例— ○磯谷桂介(中部大)</p>	<p>2E07 記録メディアの強みを引き出すバックアップ・サービスの考察 ○鈴木勝幸(バッファロー)</p>	<p>2F07 公共システムにおける価値と寿命の3分類によるライフサイクル価値の最適化—狩野モデルをメタファーに防災無線をケーススタディとして— ○宮部達志(東京理科大/日立国際電気), 若林秀樹(東京理科大)</p>	<p>2G07 地方大学の研究基盤の在り方とは—シンポジウムから見た地方大学の現状と課題— ○青山洋昭, 平良 渉, 高江洲伊知子, 尾崎百, 昆 健志(琉球大)</p>	11:10
11:30	<p>2A08 地域創成に資する人材育成への一提案 ○塩見忠義(元京セラオプテック)</p>	<p>2B08 Web3時代におけるビジネスの在り方 ○田中紀子(三菱UFJ銀行)</p>	<p>2C08 航空産業における脱炭素化技術の社会受容性に関する分析—航空会社との環境経営と利用者の視点から— ○石黒敬之, 野津 喬(早大)</p>	<p>2D08 STI for SDGsの推進におけるBlended Finance活用時の課題 ○仲尾朋美, 松浦利恵子(三菱総研), 林部 尚, 佐藤むつみ(JST)</p>	<p>2E08 日本におけるラグジュアリーブランドの成立可能性 ○今泉悠樹(東京理科大)</p>	<p>2F08 日本企業の研究開発15年間の継続調査より ○濱岡 豊(慶大)</p>	<p>2G08 宮崎大学における研究設備の学外利用実態と学内利用に紐づいた論文の分析 ○境健太郎, 出水信雄(宮崎大)</p>	11:30

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
11:50	<b>2A09</b> 日本の技術教育について ○坂本 勇, 榎 真一(大阪産業大)	<b>2B09</b> 現場で表出する人間の気づきや潜在知識のデジタル化~Human centric デジタルツインへの提言~ ○内平直志(北陸先端大)	<b>2C09</b> 新産業育成のための構造的両利き経営と競争・協調能力:日本の水素ステーション業界におけるミッション主導のグランドチャレンジ (Structural Ambidexterity and Coopetition Capability for Industry Incubation: Mission-led Grand Challenges in Japanese Hydrogen Station Industry) ○小宮山知成(一橋大)	<b>2D09</b> 厚み指標と自然言語処理を用いた皮膚・アレルギー領域の多面的研究インパクト解析 ○足立剛也(慶大/京都府立医科大), 小川 靖(名古屋大), 鳥谷真佐子(慶大), 福土珠美(電通大), 平子 潤(名古屋大), 調麻佐志(東工大), 小泉 周(自然科学研究機構)	<b>2E09</b> 科学技術によるスポーツイノベーション~スポーツテクノロジーとトレーニングに関する一考察~ ○村松竜弥, 妹尾堅一郎, 伊澤久美, 宮本聡治(産学連携推進機構)	<b>2F09</b> R&D活動において何を中長期的視点からマネジメントすべきか?—自動車部品メーカーにおける定量的調査からの知見— ○加藤敦宣(成城大)	<b>2G09</b> 地方大学における研究基盤の在り方~鳥取大学の現状と取り組み ○森本 稔, 松浦祥悟(鳥取大)	11:50
12:10	<b>2A10</b> 公設研における地域産業発展に資する研究開発マインドの醸成 ○中村 修(岡山県工業技術センター/産総研), 加島健二(岡山県工業技術センター)	<b>2B10</b> スマートワークの組織的効果に関する考察:外資系企業2社の比較事例研究 ○炭谷國次(富士フイルムビジネスイノベーションジャパン), 新藤晴臣(中央大)	<b>2C10</b> 成熟技術の復権:なぜ単結晶Si太陽電池は復権できたのか? ○中田行彦(立命館アジア太平洋大)	<b>2D10</b> オープンデータによるデータ駆動型研究の促進 ○沼尻保奈美, 林 隆之(政研大)	<b>2E10</b> KeePer技研㈱の「カーコーティング事業」~モノとサービスの相乗化を基本とするビジネスモデルの一考察~ ○中村直道, 妹尾堅一郎, 伊澤久美, 宮本聡治(産学連携推進機構)	<b>2F10</b> 経営者の性格と業績との関係性 ○天野凌輔, 若林秀樹(東京理科大)	<b>2G10</b> 討論	12:10
12:30	<b>2A11</b> 討論	<b>2B11</b> 討論	<b>2C11</b> 討論			<b>2F11</b> ステージ型プロジェクト管理がプロダクト・イノベーションの実現に及ぼす影響:企業向け設問票調査に基づく定量分析 ○羽田尚子(中央大/NISTEP), 栗原仰基, 小野有人(中央大)		12:30

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 産官学連携・地域③  座長 黒河昭雄	一般講演 分析と評価②  座長 島岡未来子	一般講演 サークュラーエコノミー①  座長 野津 喬	一般講演 研究・イノベーション政策 ⑦  座長 藤原孝男	一般講演 技術経営(事例・ビジネス モデル・事業化)⑤  座長 加藤 浩	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマ ネジメント)④  座長 市川 類		
13:30	<b>2A15</b> 中国市場に向けた日本の 地域産業資源の周知 に関する調査研究～温 泉コスメの活用事例～ ○LU WENJUAN(東京理 科大)	<b>2B15</b> 日米独における科学技術 指標の変遷 ○神田由美子, 伊神正貫 (NISTEP)	<b>2C15</b> 循環経済における“スト ック&フロー”の機能・役 割・意味～「中古情報処 理機器」を事例とした保 管・輸送に関する一考察 ～ ○藤原陽一, 妹尾堅一 郎, 伊澤久美, 宮本聡治 (産学連携推進機構)	<b>2D15</b> 公的研究機関が子会社 活用により成果の事業化 を促進するための要素の 検討 ○田崎孝典, 井上悟志 (東京理科大)	<b>2E15</b> イノベーションの源泉とし てのLGBTQインクルー ジョンについての研究 ○木島洋介(東京理科大 /大興電子通信), 中山 裕香子(東京理科大)	<b>2F15</b> 日本企業のインドを拠点 とするグローバル・イノ ベーション・ネットワー ク ○近藤正幸(開志専門職 大)		13:30
13:50	<b>2A16</b> 大学発ベンチャーを担う 若手人材を対象としたア ンケート調査 ○平井祐理(NISTEP/ 立命館大)	<b>2B16</b> 文献ファミリーの提案と同 定・分析 ○山下泰弘, 吉田秀紀 (JST), 高坂香那(エル ゼビア・ジャパン)	<b>2C16</b> 「中古情報処理機器」に おける“資源循環圏”形 成～サーキュラーエコノ ミーにおける物流に関す る一考察～ ○藤原陽一, 妹尾堅一 郎, 伊澤久美, 宮本聡治 (産学連携推進機構)	<b>2D16</b> 科学技術の「非」S字カー ブからのイノベーション: 青色LED開発における窒 化ガリウム研究 ○馬場靖憲(麗澤大), 柴山創太郎(東大)	<b>2E16</b> ビジネスシステム転換を 契機とした開発技術ポテ ンシャルの解放 ○岸本太一(東京理科 大)	<b>2F16</b> ドイツ企業のインドを拠点 とするグローバル・イノ ベーション・ネットワー ク タイ拠点との比較を交え てー ○近藤正幸(開志専門職 大)		13:50
14:10	<b>2A17</b> 地域経済イノベーションを 加速する金融の変革 ○石橋 哲(東京理科 大), 栗田 亮, 國塩大 泰, 末永理紗(金融庁), 大塚和慶(ナッジ)	<b>2B17</b> 「目利き」を価値転換の 函数系として再定義～第 2報, 入力系の差異化の 意味 ○若林秀樹(東京理科 大)	<b>2C17</b> サークュラーエコノミー時 代における容器包装の変 容と多様化～役割・機 能・意味に関する一考察 ～ ○米本友華, 妹尾堅一 郎, 伊澤久美, 宮本聡治 (産学連携推進機構)	<b>2D17</b> アジア・太平洋6カ国・地 域の量子技術動向 ○斎藤 至, 小松義隆, 小林義英, PHAM Thi N, 松田侑奈, 川崎幹史, 北場 林(JST)	<b>2E17</b> イノベティブな新型建 築資材の代替普及品に 対する営業戦略～革新ゆ えに発生する課題～ ○清水敬太(共同カイ テック)	<b>2F17</b> インド製薬産業のビジネ スモデルの分析＝ COVID-19がインドの製 薬産業へ与えた影響 ○三森八重子(阪大)		14:10



	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 産官学連携・地域④  座長 枝村一磨	一般講演 人材②  座長 平井祐理	一般講演 サーキュラーエコノミー②  座長 中田行彦	一般講演 イノベーション・起業③  座長 西尾好司	一般講演 技術経営(事例・ビジネスモデル・事業化)⑥  座長 馬場敏幸	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマネジメント)⑤  座長 近藤正幸		
15:20	<b>2A20</b> 基礎研究に対する民間資金の導入に向けたマッチングファンドの有効性に関する基礎的な研究 ○黒河昭雄(神奈川県立保健福祉大), 樋原伸彦(早大), 菊地乃依瑠(JST), 長谷川豊(文科省)	<b>2B20</b> アントレプレナーシップ教育のための教員養成プログラム:エビデンスに基づくフレームワーク形成 ○島岡未来子, 鬼頭朋見(早大), SAYAMA Hiroki, JIN Fuhe, CHAO Nick, TSAI Chou-Yu (Binghamton Univ., State Univ. of New York)	<b>2C20</b> サーキュラーエコノミーにおけるリフィルとリプレイス～資源循環経済の「モノつikai」継続に関する一考察～ ○中村直道, 妹尾堅一郎, 伊澤久美, 宮本聡治(産学連携推進機構)	<b>2D20</b> イノベーションの分析対象としての競技スポーツについて ○井上悟志(東京理科大)	<b>2E20</b> クラウドファンディングを活用した新商品開発～不確実性のスパイラルを乗り越えて～ ○栗本 哲(CFD販売), 日戸浩之(東京理科大)		15:20	
15:40	<b>2A21</b> 地域性を考慮した起業エコシステムの認識モデル構築の試み ○笹森有穂, 本田和大, 駒村和彦, 布施卓馬(野村総研)	<b>2B21</b> 日本企業における高度外国人材のマネジメントに関する調査研究～イノベーションを最大化するための戦略～ ○姚 佳麗(東京理科大)	<b>2C21</b> サーキュラーエコノミーにおける「カスタマイズ」とは何か～資源循環経済におけるビジネス概念に関する一考察～ ○岩井綾子, 妹尾堅一郎, 伊澤久美, 宮本聡治(産学連携推進機構)	<b>2D21</b> 米国大学基金の資産配分とパフォーマンス分析に関する調査～パフォーマンスと資産配分の時系列分析～ ○若林秀樹, 片寄 裕市(東京理科大)	<b>2E21</b> 地域社会を巻き込んだビジネスモデルで社会課題の解決に挑戦 ○野堀和哉(東京理科大/カルビー), 中山裕香子(東京理科大)	<b>2F21</b> 電動化における浜松地域中小自動車部品メーカーの現状 ○北川知希, 小杉素子, 鈴木康之(静岡大)		15:40
16:00	<b>2A22</b> イノベーションを目的とする拠点整備事業が大学等の研究開発システムに及ぼす効果 永田晃也, ○小林俊哉(九大), 齊藤大地, 麻田卓哉(文科省)	<b>2B22</b> 組織風土からみた企業の開発部門活性化の要因 ○日戸浩之(東京理科大)	<b>2C22</b> 脱「バーজন材・新品モノづくり」がもたらすイノベーション～モノづくりの変容と多様化とそれに資する関連技術群～ ○妹尾堅一郎, 伊澤久美, 宮本聡治(産学連携推進機構)	<b>2D22</b> 地理的表示保護制度のブランディング&マーケティング戦略に関する調査研究 ○生越由美(東京理科大)	<b>2E22</b> 消費者の購買行動に即したチャネル戦略～B2CからD2Cへ～ ○網井義人(CFD販売), 日戸浩之(東京理科大)	<b>2F22</b> 異領域の不連続がモビリティの新市場を生む～陸海連携, 天地連携を実現する新規事業提案～ ○祖山 渉, 若林 秀樹(東京理科大)		16:00

